

宅地造成に関する工事の許可申請手続き要領

令和3年4月1日

豊中市都市計画推進部開発審査課

目次

| | |
|----------------------|----|
| 1. 宅地造成等規制法について..... | 3 |
| 2. 許可が必要な宅地造成..... | 3 |
| 3. 許可申請の流れ..... | 4 |
| ③許可..... | 6 |
| ④造成工事..... | 7 |
| ⑤中間検査..... | 7 |
| ⑥完了検査..... | 8 |
| ⑦検査済証..... | 8 |
| 4. 変更の手続きについて..... | 8 |
| ①変更許可..... | 8 |
| ②変更届..... | 9 |
| 5. その他の手続き..... | 10 |
| ①工事の中止・再開・廃止..... | 10 |
| ②許可申請の取下げ..... | 10 |
| ③その他関係法令..... | 10 |
| 6. 様式..... | 11 |
| 7. 附則..... | 11 |
| (別添様式) | |

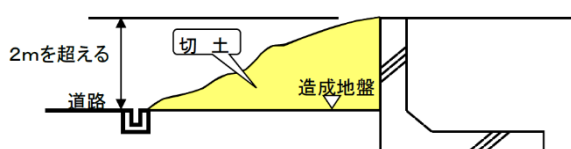
1. 宅地造成等規制法について

宅地造成等規制法とは、宅地造成に伴う崖崩れ又は土砂の流出による災害の防止のため必要な規制を行うことにより、生命及び財産の保護を目的とする法律です。宅地造成に伴い災害が生じるおそれ大きい土地で、宅地造成に関する工事について規制を行う必要があるものを「宅地造成工事規制区域」に指定し、その区域内で下記の宅地造成工事を行う場合は、事前に許可を必要とし、法に定める技術的基準に適合する工事を行うことにより、良好な宅地にしようとするものです。

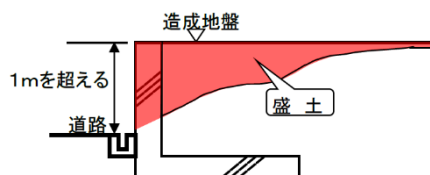
豊中市の宅地造成工事規制区域は豊中市ホームページの「地図情報とよなか」で確認することができます。（区域については、都市計画課にお問い合わせください。）

2. 許可が必要な宅地造成

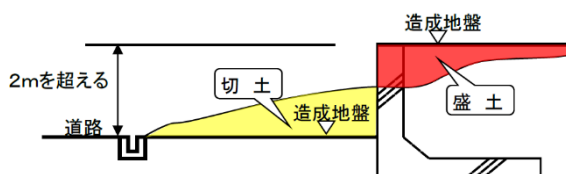
高さ2mを超えるがけ（擁壁）を生じる切土。



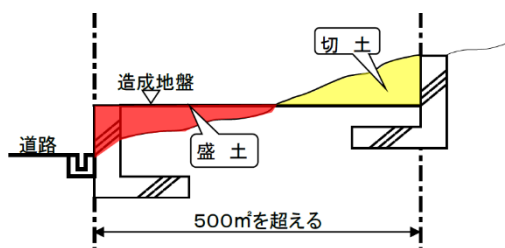
高さ1mを超えるがけ（擁壁）を生じる盛土。



切土と盛土によるがけ（擁壁）の高さが2mを超えるもの。



切土と盛土をする土地の面積の合計が500㎡を超えるもの。



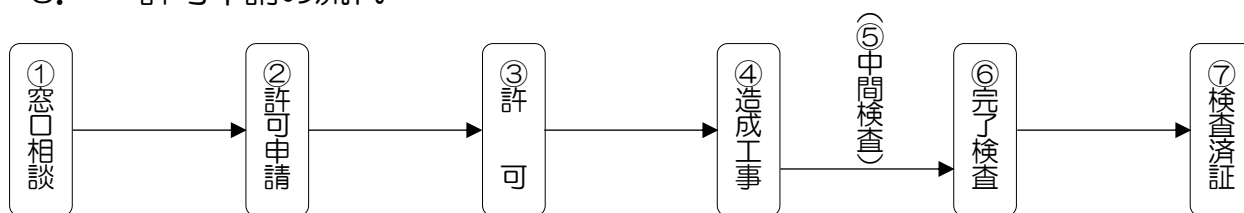
※ 切土・盛土の判断は、原地盤（地山）を基準としています。

新千里東町、新千里西町、新千里南町、新千里北町の各地区は、原地盤（地山）の判断が現況と異なる場合がありますので、ご注意ください。

がけとは、地表面が水平面に対して30度を超える土地のことです。

宅地とは、農地、採草放牧地、森林、道路、公園、河川、その他政令で定める公共施設の土地以外の土地のことです。

3. 許可申請の流れ



①窓口相談

計画予定地の位置、現況、造成計画が分かる資料を持参してください。
資料参考例：位置図、現況図、造成計画平面図、造成計画断面図 等

②許可申請

区域内において、宅地造成に関する工事を行おうとする造成主は、許可申請書と必要書類を一式作成し提出してください。

②-1：必要書類

正本・副本をそれぞれA4判のファイルに綴じてください。

②-1-1：宅地造成に関する工事の許可申請書（正）（省令様式 様式第二）

宅地造成に関する工事の許可通知書（副）

記入内容

| | | |
|---|------------------|--|
| 1 | 造成主住所氏名 | 法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、代表者氏名を記入。 個人の場合は、住民登録された住居表示と氏名を記入。 |
| 2 | 設計者住所氏名 | 法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、設計者氏名を記入。 個人の場合は、住民登録された住居表示と氏名を記入。 |
| 3 | 工事施行者住所氏名 | 事務所の所在地の住居表示、法人名称、代表者氏名を記入。 |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | 区域に含まれる全ての地番を記入。 |
| 5 | 宅地の面積 | 小数第三位以下を切り捨てにして記入。 |
| 6 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 小数第三位以下を切り捨てにして記入。 |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 小数第三位以下を切り捨てにして記入。 |
| | ハ 擁壁 | 擁壁のタイプごとに付番し、構造、高さ、延長を記入。番号は造成計画平面図又は擁壁配置図に記入。擁壁のタイプ数が多い等の理由で申請書に書ききれない場合は、別紙にて作成。その際は表に「別紙のとおり」と記入。 |
| | ニ 排水施設 | 排水施設（トラフ、枳、管等）ごとに付番。番号は排水計画平面図に記入。排水施設が多い等の理由で申請書に書ききれない場合は、別紙にて作成。その際は表に「別紙のとおり」と記入。 |
| | ホ 崖面の保護の方法 | 崖面の保護方法を記入。例「擁壁で覆う。」、「芝張り。」、「種子吹付け。」等 |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | 工事中の危害防止のための措置について記入。 例「区域をフェンスで囲う。」、「素掘り側溝、土嚢等で土砂の流出を抑える。」等 |
| | ト その他の措置 | 大規模な造成工事で遊水池、沈砂池、蛇力ゴ等を設置する場合に記入。 |
| | チ 工事着手予定年月日 | 工事着手予定年月日を記入。 |
| リ | 工事完了予定年月日 | 工事完了予定年月日を記入。なお、造成工事の完了を指す。 |
| 又 | 工程の概要 | 工程を記入。別紙で工程表が添付されている場合は「別紙のとおり」と記入。 |
| 7 | その他必要な事項 | 他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入。例「風致地区内行為許可申請」等 |

②-1-2：添付図書

図面の縮尺は、用紙サイズがA3程度となるように、決めてください。

| 図書の種類 | 縮尺 | 記入内容 | 備考 |
|-------------------------|-----------------------------|--|--|
| 委任状 | | <ul style="list-style-type: none"> 委任内容の記入。 委任者、受任者の住所・氏名・電話番号を記入し押印。 | <ul style="list-style-type: none"> 手続きを委任する場合に必要 |
| 位置図 | 1/2,500 | <ul style="list-style-type: none"> 方位及び区域の範囲を明示。 | <ul style="list-style-type: none"> 豊中市白地図 (都市計画課HPで公開中) |
| 現況平面図 | 1/100～ 1/200 | <ul style="list-style-type: none"> 方位及び宅地の境界線（境界線は朱書き） 現況地盤高、隣地地盤高 現況道路幅員、現況道路高、現況道路勾配 | <ul style="list-style-type: none"> 仮バナーはTPもしくは敷地外でKBM+10.00を基準に設定 |
| 現況断面図 | 1/100～ 1/200 | <ul style="list-style-type: none"> 宅地の境界線（境界線は朱書き）、現況地盤高 現況道路幅員、現況道路高、隣地地盤高 | |
| 土地利用計画図 | 1/100～ 1/200 | <ul style="list-style-type: none"> 方位及び宅地の境界線（境界線は朱書き） 申請区域内及び周囲の公共施設 公共施設計画の位置と形状 計画地盤高、隣地地盤高 道路の位置、幅員、計画高及び勾配 道路の認定名称、認定幅員、建築基準法上の取り扱い | |
| 造成計画平面図 | 1/100～ 1/200 | <ul style="list-style-type: none"> 方位及び宅地の境界線（境界線は朱書き） 見え高さ1mを超える擁壁（柿色）、その他の土留（緑）の明示 切土部分（黄色）、盛土部分（赤色）の明示 擁壁のタイプ別の番号、擁壁高、延長及びがけの位置 排水施設の形状 計画地盤高、隣地地盤高 道路の位置、幅員、計画高及び勾配 | <ul style="list-style-type: none"> 断面図作成の位置は断面図と照合できるように符号、レベルも記入。 擁壁に一連の見出し、符号をつける 凡例をつける ※申請書の八、二、木欄と照合できるよう表現 |
| 造成計画断面図 | 1/100～ 1/200 | <ul style="list-style-type: none"> 宅地の境界線（境界線は朱書き） 計画地盤高、計画道路高、隣地地盤高 切土部分（黄色）、盛土部分（赤色）の明示 | <ul style="list-style-type: none"> ※申請書の八、二、木欄と照合できるよう表現 |
| 排水計画平面図 ・ 排水施設構造図 | 1/100～ 1/200 1/50 | <ul style="list-style-type: none"> 方位及び宅地の境界線（境界線は朱書き） 排水施設の新設部分（青色）の明示 排水施設の位置、番号、種類、材料、形状、内のり寸法、延長 水勾配の向き、勾配、吐口の位置、放流先の名称 公共排水施設の位置、新設部分（赤色）、撤去部分（黄色）の明示 | <ul style="list-style-type: none"> 最終柵（雨水・汚水共）、本管接続等の表記が必要 ※申請書の八、二、木欄と照合できるよう表現 |
| 排水計画平面図 (参考図) | 1/100 | <ul style="list-style-type: none"> 排水計画平面図と同様の事項を明示 | <ul style="list-style-type: none"> 建築時の排水計画図 |
| 擁壁の展開図 | 1/100 | <ul style="list-style-type: none"> 擁壁の前面地盤及び背面地盤の明示 擁壁の総高、見え高、根入れ深さの寸法及び伸縮目地の位置、折れ点、隅角補強の位置の明示 | |
| がけの断面図 | 1/20 | <ul style="list-style-type: none"> 切土部分（黄色）、盛土部分（赤色）の明示（現況レベルと計画レベル） がけ面の保護の方法 | <ul style="list-style-type: none"> がけを擁壁で覆わない場合のみ添付 |
| 擁壁の断面図 | 1/20 | <ul style="list-style-type: none"> 擁壁の材料の種類、寸法、配筋図、構造図など（裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置・寸法、基礎杭の位置・材料・寸法など） | |
| 求積図 | | <ul style="list-style-type: none"> 敷地求積図、切り盛り求積図（土量計算書も） | |
| 計算書 | | <ul style="list-style-type: none"> コンクリート擁壁の場合、擁壁の「構造計算書」 がけを擁壁で覆わない場合、がけの「安定計算書」 水理計算書 | <ul style="list-style-type: none"> 計算方法及び使用する係数は、事前に開発検査係に相談のこと |
| その他の書類 | | <ul style="list-style-type: none"> 工程表 透水マットの認定書及び設計施工要領（大阪府仕様） 土質調査資料 | <ul style="list-style-type: none"> 必要のあるものに限る |

②-1-3：その他の添付図書

必要になる場合に添付してください。

同意書：隣地等所有者に施工同意及び排水同意が必要な場合は添付。

内容については開発検査係と打合せのこと

別添 公 図：同意対象地番のもので申請日から3ヶ月以内の原本

登記簿謄本：同意対象地番のもので申請日から3ヶ月以内の原本

設計者の資格：高さが5mを超える擁壁を設置する場合や、切土又は盛土をする土地の面積が1500㎡を超える土地における排水施設を設置する場合には、設計者の資格が必要です。（宅地造成等規制法施行令第17条に該当する資格等）

②-2：処理期間

下 見：お預かりから通常1週間～10日。

処理期間：受付から通常3週間～4週間。

期間については、物件によって変わる場合があります。なお、申請の補正等に要する期間は含んでおりません。

②-3：申請手数料

申請には、手数料が必要になります。手数料の額は、切土又は盛土をする土地の面積に応じて定められています。（豊中市手数料条例第2条別表第7に基づく）

②-4：その他

建築基準法の道路種別等が不明の場合は、事前に建築審査課に「道路調査依頼書」を提出し、道路種別を確認してください。また、予定建築物についても事前に建築審査課と協議を行ってください。

区域の面積が500㎡以上の物件の場合は、開発行為等の手続きについて事前に開発審査係と協議してください。

③許可

許可通知書等を交付します。受取りの際は、造成主もしくは受任者の印鑑が必要です。

③-1：交付書類

宅地造成に関する工事の許可通知書（副本一式）

宅地造成等規制法第8条許可条件

構造関係報告事項等指示書（計画によっては、交付がない場合もあります。）

④造成工事

工事現場内の見やすい場所に、次の標識（市細則様式 様式第3号）を掲げてください。

| | |
|-------------|---------------|
| 宅地造成工事許可標識 | |
| 許可番号 第 号 | |
| 許可年月日 年 月 日 | |
| 工事の名称 | |
| 工事予定期間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 宅地の所在及び地番 | |
| 宅地の面積 | |
| 造成主住所氏名 | |
| 工事施行者住所氏名 | |
| 工事現場管理者氏名 | |

← 90センチメートル以上 →

↑ 80センチメートル以上 ↓

⑤中間検査

次の時期において、中間検査を行います。検査希望日の2~3日前までに開発検査係まで電話で予約をしてください。ただし、検査は水曜日の午後には行いません。また、他の検査等によって希望にそえない場合があります。提出書類はありません。

- 練積み造擁壁（1m を超すもの）の基礎完成時（出来型検査）
- 鉄筋コンクリート造擁壁（1m を超すもの）基礎底板配筋時（配筋検査）
- 平板載荷試験時（平板載荷試験立会い）（構造関係報告事項等指示書で指示する位置）

⑥完了検査

宅地造成に関する工事が完了した場合は、完了検査を行います。検査日の2～3日前までに完了検査申請書と必要書類一式を提出してください。検査希望日は、開発検査係まで電話で早めに予約をしてください。ただし、水曜日の午後は行いません。検査当日は代理者及び施行者の方の立ち合いが必要です

公共下水道の工事がある場合は、上下水道局に竣工書類を提出してください。

⑥-1：必要書類

1部をA4判のファイルに綴じてください。

⑥-1-1：宅地造成に関する工事の完了検査申請書（省令様式 様式第三）

⑥-1-2：添付図書

各図面は許可時と同じものを添付してください。変更許可等をしている場合は変更後の図面を添付し、図面内の“変更後”の文言は削除してください。

a) 委任状（手続きを委任する場合は必要）

b) 位置図

c) 土地利用計画図

d) 造成計画平面図

e) 造成計画断面図

f) 排水計画平面図

g) 排水施設構造図

h) 擁壁展開図〔水抜き穴出来高図〕

（展開図に設置した水抜き穴の位置を赤で記入し、必要個数を計算の上、設置個数を記入）

⑥-1-3：構造資料（許可通知書に添付している、『構造関係報告事項等指示書』に記載している資料）

⑥-1-4：工事写真（各写真には説明を記入、竣工全景写真を数枚撮影）

⑦検査済証

宅地造成等規制法第9条第1項の規定に適合している場合は、宅地造成に関する工事の検査済証を交付します。受取りの際は、造成主もしくは受任者の印鑑が必要です。

検査済証の交付後に、建築行為等における届出（調査依頼書）の合議をします。

4. 変更の手続きについて

許可時の計画に変更が生じる場合は、変更許可申請書もしくは変更届出書と必要書類を一式作成し提出してください。変更箇所の着工前に変更の手続きをしてください。変更内容によって手続きが変わりますので、事前に開発検査係にご相談ください。

①変更許可

設計に変更が生じる場合（軽微な変更を除く）に必要です。

①-1：必要書類

正本・副本をそれぞれA4判のファイルに綴じてください。

①-1-1：宅地造成に関する工事の変更許可申請書（正）（様式第1号）

宅地造成に関する工事の変更許可通知書（副）

記入内容は許可申請と同様に記入し、許可番号、変更の理由を記入してください。
変更箇所は、“変更前：〇〇〇〇”“変更後：〇〇〇〇”のように、変更前・変更後を
対照させて記入してください。（チ欄、リ欄を除く）

①-1-2：添付図書

a) 委任状（手続きを委任する場合は必要）

b) 位置図

c) 現況平面図

d) 現況断面図

e) 土地利用計画図

f) 変更になる図面

変更前の図面と変更後の図面を添付してください。

変更前の図面には、変更箇所を赤で囲み、図面余白部分に“変更前”と記入。

変更後の図面には、図面余白部分に“変更後”と記入。

g) その他添付書類

計算書等も変更になる場合は添付してください。

①-2：処理期間

受付から通常3週間～4週間。期間については、物件によって変わる場合があります。

①-3：申請手数料

申請には手数料が必要になります。（豊中市手数料条例第2条別表第7に基づく）

②変更届

造成主等や工期の変更等の軽微な変更の場合に必要です。

②-1：必要書類

正本・副本をそれぞれ綴じてください。

②-1-1：宅地造成に関する工事の変更届出書（様式第2号）

②-1-2：添付図書

a) 委任状（手続きを委任する場合は必要）

b) 許可通知書の写し（変更許可通知書、変更届等ある場合はその写しも添付）

c) 位置図

d) 土地利用計画図

②-2：処理期間

受付から通常1週間前後。

②-3：手数料

手数料は必要ありません。

5. その他の手続き

①工事の中止・再開・廃止

許可を受けた工事の中止や再開、廃止をする場合

①-1：必要書類

正本・副本をそれぞれ綴じてください。

①-1-1：工事（中止・再開・廃止）届出書（様式第3号）

①-1-2：添付図書

a) 委任状（手続きを委任する場合は必要）

b) 許可通知書の写し

（変更許可通知書、変更届等ある場合はその写しも添付）

（工事の廃止をする場合は原本を添付）

c) 位置図

d) 現況平面図

e) 現況断面図

f) 土地利用計画図

②許可申請の取下げ

宅地造成に関する工事の許可申請をしているものを取り下げる場合

②-1：必要書類

正本・副本をそれぞれ綴じてください。

②-1-1：宅地造成に関する工事の許可申請取下げ届出書（様式第4号）

②-1-2：添付図書

a) 委任状（手続きを委任する場合は必要）

b) 位置図

③その他関係法令

宅地造成等規制法に関する手続きのほか、その他関係法令の許可・認可を必要とする場合は必ず併わせて許可・認可を受けてください。

6. 様式

豊中市宅地造成等規制法施行細則第 13 条の規定による申請書等の様式及びその他の様式は、次のとおりとします。

- 宅地造成に関する工事の許可申請書（正）（省令様式 様式第二）
宅地造成に関する工事の許可通知書（副）（省令様式 様式第二）
- 宅地造成に関する工事の完了検査申請書（省令様式 様式第三）
- 宅地造成工事許可標識（市細則様式 様式第 3 号）
- 宅地造成に関する工事の変更許可申請書（正）（様式第 1 号）
宅地造成に関する工事の変更許可通知書（副）（様式第 1 号）
- 宅地造成に関する工事の変更届出書（様式第 2 号）
- 工事（中止・再開・廃止）届出書（様式第 3 号）
- 宅地造成に関する工事の許可申請取下げ届出書（様式第 4 号）
- 宅地造成に関する工事の協議申出書（正）（様式第 5 号）
宅地造成に関する工事の協議同意通知書（副）（様式第 5 号）
- 宅地造成に関する工事の変更協議申出書（正）（様式第 6 号）
宅地造成に関する工事の変更協議同意通知書（副）（様式第 6 号）
- 設計者の資格に関する調書（宅地造成等規制法）（様式第 7 号）
- 宅地造成工事の工事完了検査前の建築工事着手届出書（様式第 8 号）
- 既存擁壁調査報告書（様式第 9 号）
- 任意擁壁報告書（様式第 10 号）

7. 附則

この要領は、令和 3 年 4 月 1 日から実施する。

| |
|--|
| 問い合わせ先 豊中市 都市計画推進部 開発審査課 開発検査係 電話 06-6858-2862 |
|--|

様式第二

〔正〕

宅地造成に関する工事の許可申請書

| | | | | |
|---|------------------|--------------------------|--------|--------------------------------|
| 年 月 日 宅地造成等規制法第8条第1項の規定による許可を申請します。 豊 中 市 長 様 申請者 氏名 | | ※手数料欄 | | |
| | | 年 月 日 手数料 円 収納済 | | |
| 1 造成主住所氏名 | | | | |
| 2 設計者住所氏名 | | | | |
| 3 工事施行者住所氏名 | | | | |
| 4 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | |
| 5 宅地の面積 | | 平方メートル | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立方メートル | |
| | | 盛 土 | 立方メートル | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ <small>メートル</small> |
| | | | | 延 長 <small>メートル</small> |
| | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 <small>センチメートル</small> |
| | | | | 延 長 <small>メートル</small> |
| | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | |
| | ト その他の措置 | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | 年 | 月 | 日 | |
| リ 工事完了予定年月日 | 年 | 月 | 日 | |
| ヌ 工程の概要 | | | | |
| 7 その他必要な事項 | | | | |
| ※受付欄 | | | | |
| 年 月 日 | | | | |
| 第 号 | | | | |

〔注意〕 1 ※印のある欄は、記入しないでください。

2 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合は、「2」に○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料をこの申請書に添付してください。

3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。

4 7欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

5 申請者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

様式第二

〔副〕 宅地造成に関する工事の許可通知書

| | | | | | | | |
|----------------------------|--|--------|--------|---------|-----------------------|--|--|
| ※許可通知欄 | この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、下記の条件を付して許可しましたので通知します。 | | | | ※手数料欄 | | |
| | 許可番号 第 号 年 月 日 豊中市長 印 | | | | 年 月 日 手数料 円 収納済 | | |
| 条件 | | | | | | | |
| 1 造成主住所氏名 | | | | | | | |
| 2 設計者住所氏名 | | | | | | | |
| 3 工事施行者住所氏名 | | | | | | | |
| 4 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | | | |
| 5 宅地の面積 | | 平方メートル | | | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | | 平方メートル | | | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切土 | 立方メートル | | | | |
| | | 盛土 | 立方メートル | | | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 | | |
| | | | | メートル | メートル | | |
| | | | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 | | |
| | | | | センチメートル | メートル | | |
| | | | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | | 年 月 日 | | | | | |
| リ 工事完了予定年月日 | | 年 月 日 | | | | | |
| ヌ 工程の概要 | | | | | | | |
| 7 その他必要な事項 | | | | | | | |
| ※受付欄 | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | |
| 第 号 | | | | | | | |

- 〔注意〕
- ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合は、「2」に○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料をこの申請書に添付してください。
 - 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
 - 7欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 - 申請者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

宅地造成に関する工事の完了検査申請書

年 月 日

宅地造成等規制法第13条第1項の規定による検査を申請します。

豊 中 市 長 様

造成主 住所

氏名

| | |
|------------------|-----------|
| 1 工事完了年月日 | 年 月 日 |
| 2 許可番号 | 豊中市指令 第 号 |
| 3 許可年月日 | 年 月 日 |
| 4 工事をした土地の所在及び地番 | 豊中市 |
| 5 工事施行者住所氏名 | |
| 6 備考 | |
| ※受付欄 | |
| 年 月 日 | |
| 第 号 | |

- [注意] 1 ※印のある欄は記入しないでください。
 2 造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

様式第3号

| | |
|---------------------------------------|---------------|
| 宅地造成工事許可標識 許可番号 第 号 許可年月日 年 月 日 | |
| 工 事 の 名 称 | |
| 工 事 予 定 期 間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 宅地の所在及び地番 | |
| 宅 地 の 面 積 | |
| 造 成 主 住 所 氏 名 | |
| 工 事 施 行 者 住 所 氏 名 | |
| 工 事 現 場 管 理 者 氏 名 | |

90センチメートル以上

80センチメートル以上

備考 造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

様式第1号

〔正〕

宅地造成に関する工事の変更許可申請書

| | | | | | |
|---|------------------|-----------------|--------|-----------------|------|
| 宅地造成等規制法第12条第1項の規定による許可を申請します。 豊中市長様 申請者 氏名 | | 年 月 日 | | ※手数料欄 | |
| | | 年 月 日 | | 手数料 円 収納済 | |
| 1 造成主住所氏名 | | | | | |
| 2 設計者住所氏名 | | | | | |
| 3 工事施行者住所氏名 | | | | | |
| 4 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | |
| 5 宅地の面積 | | 平方メートル | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切土 | 立方メートル | | |
| | | 盛土 | 立方メートル | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | 年 月 日 | | | | |
| リ 工事完了予定年月日 | 年 月 日 | | | | |
| ヌ 工程の概要 | | | | | |
| 7 宅地造成に関する工事の許可番号 | | 年 月 日 豊中市指令 第 号 | | | |
| 8 変更の理由 | | | | | |
| 9 その他必要な事項 | | | | | |
| ※受付欄 | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | |
| 第 号 | | | | | |

- 〔注意〕
- ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 4欄、5欄及び6欄（チ欄、リ欄を除く。）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。
 - 9欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 - 申請者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

様式第1号

〔副〕

宅地造成に関する工事の変更許可通知書

| | | | | | | | |
|----------------------------|--|----------------|-----------------|---------|--------------------------|--|--|
| ※許可通知欄 | この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、 下記の条件を付して許可しましたので通知します。 | | | | ※手数料欄 | | |
| | 変更許可番号 第 号 年 月 日 豊中市長 印 | | | | 年 月 日 手数料 円 収納済 | | |
| 条件 | | | | | | | |
| 1 | 造成主住所氏名 | | | | | | |
| 2 | 設計者住所氏名 | | | | | | |
| 3 | 工事施行者住所氏名 | | | | | | |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | | |
| 5 | 宅地の面積 | | 平方メートル | | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | | 平方メートル | | | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立方メートル | | | | |
| | | 盛 土 | 立方メートル | | | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 | | |
| | | | | メートル | メートル | | |
| | | | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 | | |
| | | | | センチメートル | メートル | | |
| | | | | | | | |
| | ホ | 崖面の保護の方法 | | | | | |
| | ヘ | 工事中の危害防止のための措置 | | | | | |
| | ト | その他の措置 | | | | | |
| チ | 工事着手予定年月日 | | 年 月 日 | | | | |
| リ | 工事完了予定年月日 | | 年 月 日 | | | | |
| ヌ | 工程の概要 | | | | | | |
| 7 | 宅地造成に関する工事の許可番号 | | 年 月 日 豊中市指令 第 号 | | | | |
| 8 | 変更の理由 | | | | | | |
| 9 | その他必要な事項 | | | | | | |
| ※受付欄 | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | |
| 第 号 | | | | | | | |

- 〔注意〕
- ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 4欄、5欄及び6欄（チ欄、リ欄を除く。）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。
 - 9欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 - 申請者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

宅地造成に関する工事の変更届出書

| | |
|--|-----------------|
| 年 月 日 | |
| 豊 中 市 長 様 | |
| 届出者 住所 | |
| 氏名 | |
| <p>宅地造成等規制法第12条第2項の規定により、宅地造成に関する工事の軽微な変更をしたので、次のとおり届け出ます。</p> | |
| 1 変 更 内 容 | |
| 2 変 更 理 由 | |
| 3 許 可 の 年 月 日 及 び 番 号 | 年 月 日 豊中市指令 第 号 |
| ※受付欄 | |
| 年 月 日 | |
| 第 号 | |

- [注意]
- 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 2 許可通知書の写しを添付してください。また、これまでに変更許可申請、変更届出等の手続を行っている場合は、その変更許可通知書、変更届等の写しも添付してください。
 - 3 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

中 止
工 事 再 開 届 出 書
廃 止

| | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 年 月 日 | |
| 豊 中 市 長 様 | |
| 届出者 住所 | |
| 氏名 | |
| 豊中市宅地造成等規制法施行細則第9条の規定により、次のとおり届け出ます。 | |
| 1 中 止 廃 止 後 の 処 理 | |
| 2 中 止 再 開 予 定 年 月 日 廃 止 | 年 月 日 |
| 3 許 可 年 月 日 及 び 番 号 | 年 月 日 豊中市指令 第 号 |
| 4 中 止 再 開 理 由 廃 止 | |
| ※受付欄 | |
| 年 月 日 | |
| 第 号 | |

[注意] 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
2 届出者が法人である場合には、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

〔正〕

宅地造成に関する工事の協議申出書

| | | | | | |
|-----------------------------|------------------|--------|--------|---------|------|
| 年 月 日 | | | | | |
| 豊 中 市 長 様 | | | | | |
| 申出者 氏名 | | | | | |
| 宅地造成等規制法第11条の規定による協議を申し出ます。 | | | | | |
| 1 | 造成主住所氏名 | | | | |
| 2 | 設計者住所氏名 | | | | |
| 3 | 工事施行者住所氏名 | | | | |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | 豊中市 | | | |
| 5 | 宅地の面積 | 平方メートル | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立方メートル | | |
| | | 盛 土 | 立方メートル | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | |
| | チ 工事着手予定年月日 | 年 月 日 | | | |
| リ 工事完了予定年月日 | 年 月 日 | | | | |
| ヌ 工程の概要 | | | | | |
| 7 | その他必要な事項 | | | | |
| ※受付欄 | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | |
| 第 号 | | | | | |

- 〔注意〕
- 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 2 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合は、「2」に○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料をこの申出書に添付してください。
 - 3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
 - 4 7欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 - 5 申出者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

〔副〕

宅地造成に関する工事の協議同意通知書

| | | | | | | |
|----------------------------|--|----------------|--------|--------|---------|------|
| ※同意通知欄 | この協議申出書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事について、下記の条件を付して協議に同意しましたので通知します。 | | | | | |
| | 協議同意番号 | | 第 | 号 | | |
| | 年 | 月 | 日 | 豊中市長 印 | | |
| | 条件 | | | | | |
| 1 | 造成主住所氏名 | | | | | |
| 2 | 設計者住所氏名 | | | | | |
| 3 | 工事施行者住所氏名 | | | | | |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | |
| 5 | 宅地の面積 | | 平方メートル | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ | 切土又は盛土をする土地の面積 | | 平方メートル | | |
| | ロ | 切土又は盛土の土量 | | 切 土 | 立方メートル | |
| | | | | 盛 土 | 立方メートル | |
| | ハ | 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | | メートル | メートル |
| | | | | | | |
| | ニ | 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | | |
| | ホ | 崖面の保護の方法 | | | | |
| | ヘ | 工事中の危害防止のための措置 | | | | |
| | ト | その他の措置 | | | | |
| チ | 工事着手予定年月日 | | 年 | 月 | 日 | |
| リ | 工事完了予定年月日 | | 年 | 月 | 日 | |
| ヌ | 工程の概要 | | | | | |
| 7 | その他必要な事項 | | | | | |
| | ※受付欄 | | | | | |
| | 年 | 月 | 日 | | | |
| | 第 | 号 | | | | |

〔注意〕 1 ※印のある欄は、記入しないでください。

2 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合は、「2」に○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料をこの申出書に添付してください。

3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。

4 7欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

5 申出者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

〔正〕

宅地造成に関する工事の変更協議申出書

| | | | | | |
|--|------------------|-----------------|--------|---------|------|
| 年 月 日 | | | | | |
| 豊 中 市 長 様 | | | | | |
| 申出者 氏名 | | | | | |
| 宅地造成等規制法第12条第3項において準用する同法第11条の規定による協議を申し出ます。 | | | | | |
| 1 造成主住所氏名 | | | | | |
| 2 設計者住所氏名 | | | | | |
| 3 工事施行者住所氏名 | | | | | |
| 4 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | |
| 5 宅地の面積 | | 平方メートル | | | |
| 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | | 平方メートル | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立方メートル | | |
| | | 盛 土 | 立方メートル | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | | 年 月 日 | | | |
| リ 工事完了予定年月日 | | 年 月 日 | | | |
| ヌ 工程の概要 | | | | | |
| 7 宅地造成に関する工事の協議同意番号 | | 年 月 日 豊中市指令 第 号 | | | |
| 8 変更の理由 | | | | | |
| 9 その他必要な事項 | | | | | |
| ※受付欄 | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | |
| 第 号 | | | | | |

〔注意〕 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
 2 4欄、5欄及び6欄（チ欄、リ欄を除く。）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。
 3 9欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 4 申出者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

〔副〕

宅地造成に関する工事の変更協議同意通知書

| | | | | | |
|----------------------------|--|--------|--------|-------------|------|
| ※同意通知欄 | この変更協議申出書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事について下記の条件を付して、協議に同意しましたので通知します。 | | | | |
| | 変更協議同意番号 | 第 | 号 | | |
| | 年 | 月 | 日 | | |
| | 豊中市長 | | | 印 | |
| 条件 | | | | | |
| 1 造成主住所氏名 | | | | | |
| 2 設計者住所氏名 | | | | | |
| 3 工事施行者住所氏名 | | | | | |
| 4 宅地の所在及び地番 | | 豊中市 | | | |
| 5 宅地の面積 | | 平方メートル | | | |
| 6 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | | |
| | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立方メートル | | |
| | | 盛 土 | 立方メートル | | |
| | ハ 擁壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | |
| | ヘ 工事中の危害防止のための措置 | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | 年 | 月 | 日 | | |
| リ 工事完了予定年月日 | 年 | 月 | 日 | | |
| ヌ 工程の概要 | | | | | |
| 7 宅地造成に関する工事の協議同意番号 | | 年 | 月 | 日 豊中市指令 第 号 | |
| 8 変更の理由 | | | | | |
| 9 その他必要な事項 | | | | | |
| ※受付欄 | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | |
| 第 号 | | | | | |

- 〔注意〕
- ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 4欄、5欄及び6欄（チ欄、リ欄を除く。）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。
 - 9欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 - 申出者、造成主又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

設計者の資格に関する調書(宅地造成等規制法)

| | | | | | | |
|--|------------------|------------------------|----------|----------|------|-----|
| 1 | 設計者の氏名 及び生年月日 | 年 月 日 | | | | |
| 2 | 施行令第17条該当号 | 第一号 | 第二号 | 第三号 | 第四号 | 第五号 |
| 3 | 住 所 | | | | | |
| 4 | 勤務先の 所在地と名称 | (電話) | | | | |
| 5 | 最終学歴 | 年 月 日 卒業 | | | | |
| | | 学校名 | 学科名 | 修学年数 | | |
| 6 | 資 格 免 許 等 | 名 称 | イ. 一級建築士 | ロ. 技 術 士 | ハ. | |
| | 登 録 番 号 等 | 第 | 号 | 建 設 部 門 | 第 | |
| | 取 得 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 | | | |
| 7 | 会社名又は工事名及び実務の内容 | 実務に従事した期間 | | | 期間合計 | |
| 土 木 又 は 建 築 に 関 す る 実 務 経 験 | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | 年 月 | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| | | 年 月から 年 月まで (年 月) | | | | |
| 8 | その他必要な事項 | | | | | |

[注意] 1 この調書は、高さが5mを超える擁壁の設置又は切土又は盛土をする土地の面積が1500平方メートルを超える土地に排水施設を設置する場合に添付してください。

2 「最終学歴」の欄については、卒業を証する書面を添付する場合に記入してください。

宅地造成工事の工事完了検査前の建築工事着手届出書

| | | | |
|---|-------|-----------|----------------|
| 年 月 日 | | | |
| 豊 中 市 長 様 | | | |
| 届出者 住所 | | | |
| 氏名 | | | |
| 宅地造成等規制法第8条第1項の規定により許可を受けた宅地造成工事について、同法第13条第1項に規定する工事完了の検査前に、建築工事を着手する必要がありますので、次のとおり届け出ます。 | | | |
| 1 許可年月日及び番号 | 年 月 日 | 豊中市指令 第 号 | |
| 2 建築物の敷地の所在地及び地番 | 豊中市 | | |
| 3 予定建築物の用途 | 敷地面積 | | m ² |
| | 建築面積 | | m ² |
| | 延べ面積 | | m ² |
| 4 理由 | | | |
| ※受付欄 | | | |
| 年 月 日 | | | |
| 第 号 | | | |

[注意] 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
2 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

既存擁壁調査報告書

年 月 日

宅地の所在（地番） 豊中市

報告者住所

氏名

代理者住所

氏名

TEL

任意擁壁報告書

年 月 日

宅地の所在（地番） 豊中市

設置者住所

氏名

設計者住所

氏名

TEL